

情報弱者 脱出プログラム

「情報弱者から徹底的に搾取して、最後の1滴まで搾り取る方法教えます。」
これが、この講座の趣旨です。
もちろん、搾取してほしいから教える、というわけではないですが・・・。

僕がネットビジネスをはじめてから、
ずーっと疑問に思っていた事があります。

DRM(ダイレクトレスポンスマーケティング)は、

1. リストを集める
2. リストを教育する
3. リストに販売する

の3ステップなのだとおっしゃっていましたが、
この2つ目の「教育する」って何だろう？

そんな事をずっと思っていました。

情報ビジネス＝教育ビジネス

「教育する」とはじめて聞いた時、
情報ビジネスは、「教育ビジネス」だと思っていました。

つまり、自分の顧客を成長、進化させる事で、
お金を貰うビジネスなのだと。

皆もそうしているのだと、思っていました。

しかし、ひとたびまわりを見渡せば、
現実とは全く違っていました。

多くの起業家のメルマガを見ていると、
そこで行われているものは、とても「教育」とは呼べないものでした。

そこで行われていたもの・・・それは、「洗脳」です。

教育ではなく、「洗脳」

情報ビジネスをしている以上、
僕は「教育」をすべきだと思っていたのですが、
現実、教育と呼べる教育をしている人なんてほとんどいません。

そこで行われているのは、ひたすら洗脳を繰り返し、
次から次へと商品を買わせているだけです。

つまり、相手が本来必要としていないものを、
洗脳する事によって、気付いたら買ってしまっている。

そんな事が日常茶飯事で行われています。

僕も、「洗脳」をしています

僕は別に、
「皆は洗脳をしているけど、僕だけはまっとうにやっています！」
みたいな事を言うつもりはありません。

そもそも、
「(テクニックとしての)コピーライティング」
というものの自体が、文章による心理誘導なわけですから、
洗脳に近い要素が含まれています。

だから、僕も「洗脳」をしていると言われたら、否定はできません。

僕らマーケッターは心理学を極めているので、
相手が欲しくなる文章を書く事は容易に出来るのです。

実際に僕は、どんな商品でも大量に売れるし、
その気になれば、無限に売り続ける事ができます。

しかし、そんな中でも、
僕の中で、買うべきでない人というものがいて、
そういった人は絶対に買わない様に、
超えてはいけないラインというものを守っています。

もちろん、それによって、
買うべきでない人が絶対に買わない保証はどこにもありませんが・・・

マーケッターと教育者の狭間で…

そもそも、広告媒体全てに、何らかの心理誘導が組み込まれており、「心理誘導は悪だ！」と言われてしまえば、全ての広告が意味を成さなくなってしまう。

僕はマーケッターであり、「きちんと商品の魅力を伝えて、売る」という事が仕事なのです。

なので、売る事自体に抵抗を感じる必要なんて無いし、それに罪悪感を感じてはいけません。

しかし、同時に、僕は「教育者」としての視点も持つべきだと思っています。

つまり、「何でもかんでも、とにかく売ればいい」というわけではないのです。

ただ、「教育者であるべき」という意識は、時に、「マーケッターである自分」と相反する事があります。

沢山売る事が価値を提供する事。

しかし、教育者である為には、売ってはいけない人を見極める必要もある。つまり、売り上げはセーブしないとイケない。

この葛藤(かっとう)の中、僕が出した答えがあります。

相手の成長、進化のみを考える

僕は、「相手が成長、進化できるか？」という、この1点のみが、全てのビジネスを行う基準です。

例えば、集客においても、僕は「新規読者を集めよう」とよく言っていますが、何も知らない初心(うぶ)な人を集めて、わけの分かんないものを大量に売りつけたら、その人たちは一瞬でこの業界を嫌いになり、いなくなってしまう。

そうなれば、「本来来なければ良かった人を不幸にした」という事になります。

新しい人を集めた以上、
僕は、相手が成長、進化する事を考えて行動すべきです。

もちろん、その結果、
全員が必ず成功できるなんて保証はありませんが、
それでも、努力はすべきです。

また、「教育」も然(しか)りで、
常に相手の成長、進化を考えた教育を行い、
それが「洗脳」にならない様、努力すべきなのです。

情弱ビジネス

多くの人は、情報弱者(いわゆる底辺層)を相手に、
何の成長もさせず、いかに情弱を情弱のままにするかを考え、
教育(という名の洗脳)をしています。

まるで、弱火でぐつぐつと情弱を煮込み、
生かさず、殺さず、熟成させ、最後の1滴まで搾り取るかの様です。



売れば何でもいいじゃないですか！

もしかしたらそう思うかもしれません。

しかし、情弱を情弱のままにしておけば、その人はいつか必ずあなたの元から去ります。

僕らがマーケッターとして目指しているものは、短期的な売り上げをあげる事ではなく、長期的に安定して稼ぎ続ける事、そしてできれば、収入を右肩上がりにする事です。

となれば、
相手を成功させて、ずっとお客さんになってもらう事が、ビジネス的に考えても最も良い筈です。

そしてこれこそが、教育者としてのマーケッターなのです。

情弱脱出プログラム

今回の講座では、情報弱者から脱出する方法をお話しようと思います。

・・・とは言っても、別にあなたが脱出する事が目的ではありません。

あなたは僕のメルマガをずっと読んでいるわけですから、既に、情報弱者からは抜け出しているかもしれませんし、そうでないとしても、遅かれ早かれ、抜け出せるでしょう。

あなたが抜け出すのは**当然の事**として、今回の目的は、あなたが、**自分の読者の人たちを情報弱者から引き上げて、自立させる事**です。

情弱ビジネスを続けていては、未来はありません。それよりも、きちんと育てて、感謝されながら、お客さんと関係を築いていった方がはるかにビジネスは楽です。

その為に、僕が考える「正しい教育」を教えていこうと思います。

情弱から徹底的に絞り取る方法

僕が今回教えるのは、
情報弱者から徹底的に絞り取っている人達が、どんな事をしているのか？
そして、どうすれば防衛できるのか？
という事です。

これはある意味、危険な側面もあります。

例えば、名著「影響力の武器」は、
もともと、過激なセールスから身を守る為に作られたものです。

しかし結局、
「セールスを学ぶ本」
という認識で使われる様になってしまいました。

なので、今回の講座を悪用すれば、
更に情弱から絞り取る事ができてしまいます。

しかし、僕はそれでもこの講座をはじめようと決めたのは、
そもそも悪用しようと考えている人は、僕が何もせずとも、
遅かれ早かれ、どこかでセールスのテクニックを学び悪用しようとする。

そして、最終的に破滅していくのです。

つまり、僕の講座で学んだところで、
彼らの死期が早くなるだけだという事です。

また、僕が、情弱ビジネスを続けた先に待っているものが何であるか、
いかに不毛で愚かな行為であるかをきちんと教える事で、
自然と正しい使い方をしようと思える様になる筈です。

そう信じているからこそ、僕は安心して、今回の講座をはじめの事を踏切りました。

情弱脱出プロジェクトの内容

具体的な内容ですが、
毎月1回、計5回、僕が音声セミナーを送ろうと思います。

内容はまだ未定ですが、
現段階では、例えば、次の様なものを考えています。

・情報弱者の3つの特徴

(情報弱者には、3つの大きな特徴があります。
そして、情報弱者の大半は、この3つを克服する事ができずに一生を終えます。
その理由と、どうすれば抜け出す事ができるのかを解説します。)

・「洗脳」と「教育」は何が違うのか？

(「洗脳」をする為の基本プロセスをご説明します。
もちろんこれは、相手を洗脳して信者を作る為ではなく、
「教育が洗脳にならない」「自分が洗脳されない」為に学んでもらいます。)

・「煽り」についての効果、効能

(「煽りは良くないのでやめましょう！」みたいなありきたりな話ではなく、
もう少し中立な立場から見て、「煽り」のメリット、デメリットを解説します。
その上で、自分に必要であるか判断して下さい。)

・情報弱者をいとも簡単に騙してしまう非道なテクニック

(そもそも何故、情報弱者の人達は、
ただのDVDに何十万というお金を喜んで払ってしまうのか？
そこにどういった思考プロセスがあるのかを解説します。)

・僕のメルマガに、とある人が激怒してきたメール

(僕のあるメルマガに対して、かつて、僕に激怒してきた人がいます。
とある誤解から生まれたものなのですが、何故彼は僕に激怒してきたのか？
それを分析したいと思います。)

・「洗脳」の善悪について

(「どうせ情報弱者はマインドが腐っているんだから、
洗脳されてでも自分のフィルターを根底から変えた方が成功できる」
という考えもあれば、「洗脳はドーピングと一緒だ」という考えがあります。
両者の違いは何で、どちらが正しいのか、僕の意見を述べます。)

・「教育ビジネス」とコミュニティについて

(「教育ビジネス」に最も適しているのがコミュニティ化です。
その理由と、どんなコミュニティにすれば全員を成長させていく事ができるのかを
解説していこうと思います。)

・宗教ビジネスについて

(「教祖ブランディング」と教育は何が違うのか？
一概に批判するわけではなく、ビジネス的な側面と、
教育という側面で、メリット、デメリットを解説していこうと思います。)

・河原の石ころを売りつける方法

(西野さんが以前、河原の石ころだって売れる、という事を言っていましたが、
あの意図を勘違いしている方が多いので、情報弱者を騙して石ころを売りつける方法と、
感謝されながら売る方法は何か、を解説します。
僕が推奨するのは、もちろん後者である事は言うまでもありません。)

・情弱を熟成させる方法

(つまりが、情報弱者をいかに情報弱者のままにしつつ、枯れ果てるまでお金を払わせ続けるか、という方法です。僕はやっていないので、他の人を観察する事で達した結論を述べます。)

・「仕掛ける側の視点」の作り方

(多くの方は、文章を読む時に「お客さん視点」で読んでしまいます。どうやったら「仕掛ける側の視点」を持つ事ができる様になるのかを、解説したいと思います。)

・「仕掛ける側」の人間に仕掛ける方法

(「仕掛ける側の視点」を持った人に対しては、小手先のテクニックは通用しません。しかし僕は、そんな人達にすら、セールスをかける事が容易にできてしまいます。その方法を解説します。)

・その他、僕が使っているセールステクニック

(僕はこれまで、1つの商品で何千万円という報酬を何度もたたき出してきましたが、その時使ったテクニックの数々をご紹介します。僕のマメルマガをずっと読んでくれた人にとっては、「マジックの種明かし」を見ている気分でもらえたらと思います。)

などなど・・・

上に挙げたのはあくまで予定なので、変更するかもしれないし、追加するかもしれませんが、こんな感じで、毎月1回、計5回、僕が音声をお届けしていこうと思っています。

この講座を受けたら稼げますか？

今回、こういった質問は出ないとは思いますが、一応言っておくと、別にこの「情弱脱出プロジェクト」に参加したからと言って、それで稼げる様になるわけではありません。

この講座はあくまで「情報弱者を脱出する(させる)」事が目的であり、具体的な、いわゆる「稼ぎ方」みたいな話は一切しません。

ノウハウや仕組み作りの話は、「新世界」や「集客の教典」で散々してきたので、まだそちらに参加していない場合は、そちらに先に参加して頂ければと思います。

ただ、少なくとも、長期的にビジネスで成功する為には必要になってくる話ばかりなので、今の自分に必要と感じた場合は、歓迎致します。

参加費について

参加費は、3万円になります。
今回は独自決済も後で用意しようと思っているのですが、
そもそも、まだ初回のコンテンツすら作っていないので、
コンテンツが揃ってから決済を用意しようと思います。

それまでの間は、
**僕から単価が2万円以上の情報商材(インフォトップに限る)をご購入の場合、
無料で招待しようと思います。**

2013年以降にご購入頂いた2万円以上の価格の商品であれば、
全て対象にしようと思います。

※ただし、LUREA、SIRIUS、アンリミテッドアフィリエイトは、
(他の特典を付けている為)対象外となります。

とりあえず、現時点でお勧めのものを並べておきます。
(どれか1つでOKです。)

1. 煽動マーケティング

今月発売で、かつて「新世界」の講師もやってくれていたぽんさんの、
「煽動」に関する4時間以上に渡るセミナーです。
特に、今回の講座との相性も良いので、こちらを推奨教材としたいと思います。

因みに、彼はこのセミナーを作るにあたって、
「煽動」に関する書籍は一通り読んだそうで、例えば、

- ・影響力の武器
- ・10倍売る人の文章術(シュガーマン)
- ・ホイラーの法則
- ・人を動かす
- ・プロパガンダ
- ・絶対の宣伝-ナチス・プロパガンダー
- ・弁論術
- ・弁論家について
- ・想像の共同体
- ・完全教祖マニュアル
- ・行動学入門
- ・行動分析学入門
- ・煽動の研究

などなど。

この辺の、コピーライティング、及び煽動に関する書籍の中から、
セールスに必要なエッセンスだけを抽出したセミナーとなっています。

もちろん、これはあくまで「テクニック」であり、
これしか使えない、ってだけじゃダメなのですが、
武器としては十分な知識が得られます。
(もちろん、僕もこれらのテクニックは当たり前の様に使いこなしています。)

因みに、この辺の本を既に読んでる人は不要です。
全く読んでないって人は、時間をお金で買えるのでお得です。

ご購入はこちらから

※5月9日より販売再開

2. フォローマティック

最近よく「このツールのアフィリエイト下さい」と言われるので、
こちらを対象とします。
(過去に購入された方は、今回の企画には無料招待します。)

現在最も良いであろう Twitter ツールで、
集客の1つに使って頂ければと思います。

ただ、あくまで「集客」でしかなく、
重要なのは集めた人をどうするか、です。

なので、これを使ったらすぐに稼げる、
みたいな幻想は持たないで下さい。

ご購入はこちらから

その他、要望があったものはどんどん追加していきます。
現在追加してるのはこちら。

3. プログラマー学校

今村さんのプログラマーを養成する講座です。

以下のコースはどれでも対象です。

[<作る>コースご購入はこちら\(55000 円\)](#)

[<売る>コースご購入はこちら\(110000 円\)](#)

[<作る+売る>コースご購入はこちら\(133000 円\)](#)

[<学ぶ+作る+売る>コースご購入はこちら\(138000 円\)](#)

他にも、要望があればどんどん追加していきます。
第1回の講座は参加後すぐに聴く事ができますので、
楽しみにしててください。

それでは、有り難う御座いました。

PS.

決済画面で特典が表示されている事を必ずご確認ください。
表示されていない場合は、特典を受け取れないのでご注意ください。

PS2.

購入後、特典はインフォトップの購入者ページよりDLして下さい。
放っておいたら勝手に送られてくるわけではないのでご注意ください。